

阿蘇をロードバイクの聖地に。



火の国阿蘇の
恵みのブランド

然 azen A s o C i t y

「とにかく、スーツと動いて、駿馬のように加速したんです」
はじめてロードバイクに乗った時の感想だ。

ルアーフィッシング、熱帯魚、ゴルフ…。これだと思おうと深入りする。
バイクとの出会いは、二〇〇七年。

駆けこんで負けたことのない幼なじみに刺激された。

いきなり「オートボリスの三時間耐久レース」出場に照準を合わせる。

なかなかのタイムで完走。こころよい達成感と爽快感を得て、ギアが入った。

愛車にちなんだ「コルナゴ部長」の名で、ブログを公開。

ラピエタの道をはじめ、阿蘇・くじゅう国立公園を走るコースや

周辺のサイクル情報を全国に発信する。

阿蘇と、職場である「蘇山郷」が、

人気アニメの映画化の際に舞台になったことで、

注目が加速。全国からバイクで駆けつけるファンも多い。

「自転車やる→食事気をつける→健康になる。

中高年の仲間も増えていきます」

大会には家族と出かけ、土地の美味を食べ、ブログを更新する。

「妻もレースでの私を見ると、あれこれ納得してくれます(笑)」

コルナゴ部長 中尾公一

あるがまま、という貴さ。

人と自然が共作する阿蘇。